

春早い三浦アルプス南尾根と棚田を歩きましょう

日時:2015年1月4日 快晴 12km(20000歩)

コース:JR逗子駅ーバス→森戸海岸→仙元山→189m 峰→167m 峰→
176m 峰→上山口→杉山神社裏の棚田ーバス→JR逗子駅

参加:平石(L) 他15名

(レポート菊池)



新年の挨拶の後すぐ逗子駅からバスで海岸へ 今年最初の参加で少し緊張気味、しかも健脚コース



「森戸海岸」で降り、森戸川沿いを海岸へ
「あ・・・正面に富士山が・・・すごい・・・」



リーダーからのコース説明もそこそこに、富士の左は、
〇〇山、左が△△山、その左は・・・



まだまだ対岸の山並み解説が続きます
浜辺では正月らしく小学生柔道部が寒稽古も・・・



いざアルプスへ出発、チョット道を間違えましたが、正月の酒のせい。酔っ払い運転ではありません！



アルプスの道は葉山教会への坂道から始まります
だいぶ急坂ですが・・・



教会にたどり着くまでかなり登ります
きっと信者さんも大変です



教会の脇を通って、リーダーについて登り開始
ようやく身体が暖まって来ると・・・



展望台へ到着、沖には多数のヨット、その向こうに江ノ島、さらに富士山、これが唯一の展望台と知らずに



「これから今までの様な登りが20ヶ以上続きます」
リーダーに宣言され、早くも下りへ



リーダーは先頭で張り切って・・・
昨日、リーダーは22km走っているそうです



写真は時系列で並べています。登りの写真、下りの場面を区別しながら見てください、2番目の登り？



足元は、階段あり、木の根道、砂利道、土の登山道など多様で、しかも平坦な道はほとんどありません



すぐに膝が痛くなりそう



先は長いのに、どうしよう・・・??
リーダーも心配そう・・・



見ただけでウンザリする長さ、これ下った分また登りがと思うと・・・



登りのピークに来てても休憩場所はほとんど無し
そのまま下りに入ります



階段は歩幅が合わないと歩き難いこと難いこと



リーダー心配になって登りの途中まで出迎え??



やっと初めての休憩場所が、でも展望はありません
きっと向こうには良い景色が広がって・・・



遠望は利きませんが、景色は変化に富んで飽きることは
ありません



昔は階段状だったはず、整備が悪く土が削れて木部
のみに、ここはまだ良い方です



ここを左へ曲がるの?? リーダー「私はここを20回以上、登っています! 心配なく」



ようやく何番目かのピークへ、ここは道の真ん中ですが、チョット広がっているのので、ここで昼食!



思い思いの場所に腰を落ち着け、ようやく弁当に!



大変な混み合い状態、昼食後は休んでいると身体が冷えて来て、早く出発したい・・・!!



早速出発、再びブッシュの中へ・・・



今度は道なき道の感じ・・・



倒木など、障害物も少なくない



ようやくアルプスらしい登山道へ



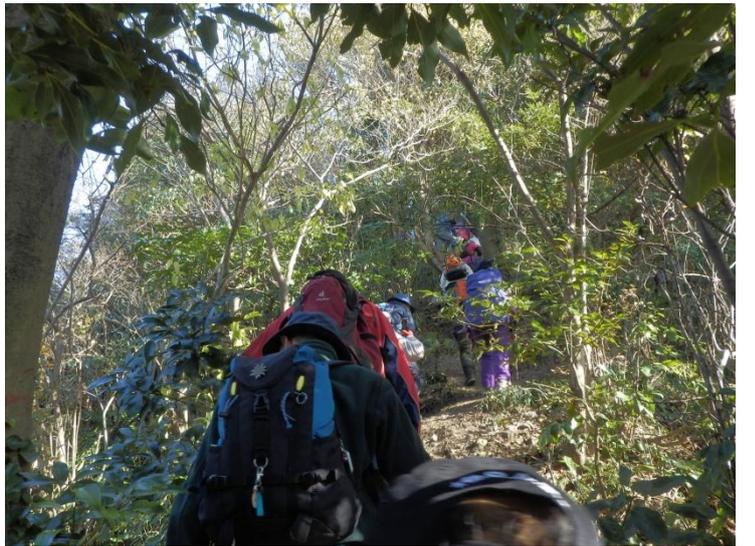
久方振りに周囲の景色、向こうは乳頭山??



L字路で対向者が待ってくれています
リーダーも交通整理



道が狭く、急坂なので足元に注意して！下り



また注意しながら登り



また下り、オットトト・・・



いやいやまたまた登りです、これがアルプスだ・・・



ここが唯一の広場？で記念撮影、アップダウンを征服して皆な「やったー」と満足そうな表情
チョットまいったまいったの方もいるようですが？



リーダー「では先を急ぎましょう」



また障害物を、潜ったり・・・



乗り越えたり・・・



障害物にめげず、さらに進みます



と思ったら、送電線の鉄塔が・・・



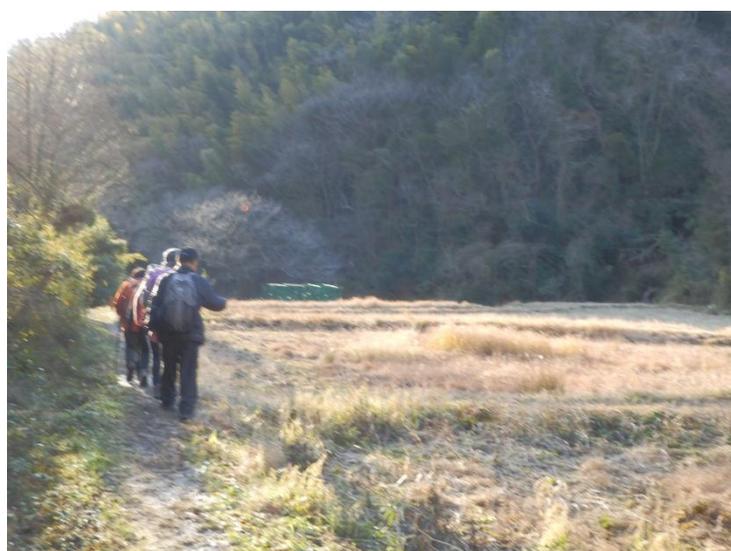
向こうには横須賀の港らしき景色が・・・
逗子・葉山からアルプスを横断して来ました



頂上はほんとに半畳程度です・・・縞模様の鉄塔の影で八難を隠してもらって・・・



ここからはアップなしでダウン一方！
太陽がだいぶ傾き、冷えてきました



先頭部隊と離れ離れに、「この道で良いのかなー？」
「これが棚田かなー??」心細い！



「ホッ・・・」待ってくれていた、本隊と合流できました



さらに夕闇迫る中、棚田を見物に・・・



葉山のこんな場所に、こんな棚田があるとは・・・



すごいネー



「アー疲れただけど気持ち良いネ」「あのアップダウンには参ったネ」
「脚がパンパンつっぱてる」「アフター行こうー、餃子の王将だって」
皆さんに参加して頂いたおかげで王将盛り上がりました、今年もやるぞー！